様式第１

|  |
| --- |
|  中小企業信用保険法第２条第５項第１号の規定による認定申請書 　 令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 申請者 　 住　所 　  　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　　　が、令和　　年　　月　　日　　　　　　の申立てを行っ （注１）たことにより、下記のとおり同事業者に対する売掛金の回収が困難となったことにより、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第１号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１　　　　　　　に対する売掛金 円 　うち回収困難な額 円２　　　　　　　に対する取引依存度 　 ％（Ａ／Ｂ） 　Ａ 年 月 日から　　年　　月　　日までの　　　　　　に 　対する取引額等 円 　Ｂ 上記期間中の全取引額等 円 |

（注１）には、「破産」､「再生手続開始」､「更生手続開始」等を入れる。

（注２）上記１、２のいずれかを記載のこと。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第２－①－イ

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第２号イの規定による認定申請書（①－イ） 　　 令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　 申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　　　が、令和　　年　　月　　日から　　　　　　　を行っている 　　　　（注１）ことにより、下記のとおり同事業者との直接取引について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第２号イの規定に基づき認定されるようお願いします。記１　　　　　　　に対する取引依存度 　　 ％（Ａ／Ｂ） Ａ 年 月 日から　　年　　月　　日までの　　　　　　に 対する取引額等　 円 Ｂ 上記期間中の全取引額等 円２ 売上高等 （イ）最近１か月間の売上高等  Ｄ－Ｃ Ｄ ×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％（実績） Ｃ：事業活動の制限を受けた後最近１か月間の売上高等　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　円 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円　　（ロ）（イ）の期間も含めた今後３か月間の売上高等  　 （Ｄ＋Ｆ）－（Ｃ＋Ｅ） 　　 Ｄ＋Ｆ ×100　　　　　減少率 ％（実績見込み） Ｅ：Ｃの期間後２か月間の見込み売上高等 　 円 Ｆ：Ｅの期間に対応する前年の２か月間の売上高等 　　　　　 円 |

（注１）には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等

を入れる。

（注２）２の（ロ）の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第２－①－ロ

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第２号ロの規定による認定申請書 　　　令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　 申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　 　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　　　が、令和　　年　　月　　日から　　　　　　を行っている 　　　（注１）ことにより、下記のとおり同事業者との間接的な取引の連鎖関係について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第２号ロの規定に基づき認定されるようお願いします。記１　　　　　　　に対する取引依存度 　　 ％（Ａ／Ｂ） Ａ 年 月 日から　　年　　月　　日までの　　　　　　に 関連する取引額等 円 Ｂ 上記期間中の全取引額等 円２ 売上高等 （イ）最近１か月間の売上高等  Ｄ－Ｃ Ｄ ×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％（実績） Ｃ：事業活動の制限を受けた後最近１か月間の売上高等　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　円 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円　　（ロ）（イ）の期間も含めた今後３か月間の売上高等  （Ｄ＋Ｆ）－（Ｃ＋Ｅ） Ｄ＋Ｆ ×100　　　　　減少率 ％（実績見込み） Ｅ：Ｃの期間後２か月間の見込み売上高等 　 円 Ｆ：Ｅの期間に対応する前年の２か月間の売上高等 　　　　　 円 |

（注１）には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。

（注２）２の（ロ）の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

　様式第２－①－ハ

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第２号ハの規定による認定申請書 　　　令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　　　が、令和　　年　　月　　日から　　　　　　を行っている 　　（注１）ことにより、下記のとおり売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第２号ハの規定に基づき認定されるようお願いします。記１　事業開始年月日　　　　 年　　月　　日２ 売上高等 （イ）最近１か月間の売上高等  Ｂ－Ａ Ｂ ×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％（実績） Ａ：事業活動の制限を受けた後最近１か月間の売上高等　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　円 Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円　　（ロ）（イ）の期間も含めた今後３か月間の売上高等  （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ） 　 Ｂ＋Ｄ ×100　　　　　減少率 ％（実績見込み） Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等 　 円 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等 　　　　　 円 |

（注１）には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等

を入れる。

（注２）２の（ロ）の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第２－②

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第２号イの規定による認定申請書（②） 　　　 令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　 申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　　　　が、令和　　年　　月　　日から　　　　　　　を行ったこと（注）に伴い、金融取引の正常化を図るため、当該金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第２条第５項第２号イの規定に基づき認定されるようお願いします。記１　金融機関からの総借入金残高のうち、　　　　　からの借入金残高の割合 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 ％（Ａ／Ｂ） Ａ 年 月 日の　　　　　　からの借入金残高 　　　　　　　　 円 Ｂ 年 月 日の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　　　　　　　 円 |

（注）には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「金融取引の調整」

等を入れる。

（留意事項）

　　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第３

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第３号の規定による認定申請書 　　　令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は　　　　業を営んでいるが、　　　　　の発生に起因して、下記のとおり、　　　　　（注１）　　　　　　　　　（注２）　　　　　　　　　　　　　　　　経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第３号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１　事業開始年月日 年　　月　　日２ （１）売上高等 　（イ）最近１か月間の売上高等  Ｂ－Ａ Ｂ ×100　　　　　　減少率　　　　％（実績）（注３） 　 Ａ：災害等の発生における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円（注３） 　Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　円（注３）　　　（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ） Ｂ＋Ｄ ×100　　　減少率 ％（実績見込み）（注３） 　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等 　 円（注３） 　Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　 円（注３）３　売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由 |

（注１）には、別表に掲げる業種名を入れる。複数の業種に属する事業を行っている場合

は、主たる事業（売上高等が最大である事業）が属する業種名を入れる。

 (注２) には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

（注３）複数の業種に属する事業を行っている場合、主たる事業が属する業種の減少率等

と申請者全体の減少率等の両方を記入する。

（注４）２の（ロ）の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第４

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第４号の規定による認定申請書 　　　 令和　　年　　月　　日　　 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　 申請者 　 　　 住　所　　　　　　　　　　　　 　　 　 　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　印　私は、　　　　の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますの　　　　　（注１）で、中小企業信用保険法第２条第５項第４号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１　事業開始年月日 年　　月　　日２ （１）売上高等 　 （イ）最近１か月間の売上高等  Ｂ－Ａ Ｂ ×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％（実績） 　 Ａ：災害等の発生における最近１か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み  （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ） Ｂ＋Ｄ ×100　　　減少率 ％（実績見込み） 　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 円　 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 円３　売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由 |

（注１）には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

（注２）２の（ロ）の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信

用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第６

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第６号の規定による認定申請書 　　　　　　 令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 申請者 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　氏　名　　　　　　　　　　　　　　印　私は　　　　　　　（注）が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第２条第５項第６号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１　　　　　　　　（注）に対する借入 年 月 日から　　年　　月　　日までの　　　　　　　（注）に対する借入額 円 |

（注）には、金融機関の名称を記入する。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　　　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第７

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第７号の規定による認定申請書 令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 申請者 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　氏　名　　　　　　　　　　　　　　印　私は　　　　　　　（注１）が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第７号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１　金融機関からの総借入金残高のうち、　　　　　　　（注１）からの借入金残高の占める割合　　　％（Ａ／Ｂ） Ａ　　年　月　日の　　　　　　　（注１）からの借入金残高 　　　　　　　　円 Ｂ　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　　円２　　　　　　　　（注１）からの借入金残高の減少率　　　％（(D-C)/D×100）　　　　Ｃ　 年 月 日の　　　　　　　（注１）からの借入金残高 　　　　　　　 円　　Ｄ 年　月　日（Ｃの前年同期を記入のこと）の　　　　　　　（注１）からの　　　　　　　　　　　　　　　　　　借入金残高　　　　　　　　　　　 円３　金融機関からの総借入金残高の減少率　　　　　　　％（(F-E)/F×100）　　　　Ｅ　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高 円　　Ｆ 年　月　日（Ｅの前年同期を記入のこと）の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

（注１）には、経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入すること。

（注２）申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び（注１）からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**

様式第８

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第８号の規定による認定申請書 　　　　　　令和　　年　　月　　日 人吉市長　松岡　隼人　様 　 　　　　 申請者 　 　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　  　 　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 印　私は、下記のとおり、　　　　　　（注１）が株式会社整理回収機構（東京都千代田区丸の内３丁目４番２号）又は株式会社産業再生機構に、当社に対する貸付債権を譲渡したことにより、金融機関との金融取引において借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第８号の規定に基づき認定されるようお願いします。記１．　　　　　　（注１）が株式会社整理回収機構又は株式会社産業再生機構に、当社に対する貸付債権を譲渡したことを確認できる資料は、別添１のとおり。（注２）２．金融機関からの総借入金残高が減少していることを確認できる資料は、別添２のとおり。（注３）　　　％（Ａ／Ｂ）　　　　Ａ　　年　月　日の金融機関からの総借入金残高　 円　　Ｂ 年　月　日（Ａの前年同期を記入のこと）の金融機関からの総借入金残高　　　　　　　　円３．当社の事業計画書（事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組、債務の返済計画等を規定した経営計画書）は、別添３のとおり。（注４）４．当社が、株式会社整理回収機構から同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていること又は株式会社産業再生機構法（令和１５年法律第２７号）第２２条第３項に規定する支援決定を受けていることが確認できる資料は、別添４のとおり。（注５） |

（注１）には、当該貸付債権の譲渡をした金融機関の名称を記入すること。

（注２）貸付債権が譲渡された事実を確認できる資料として、金融機関から受け取った債権譲渡通知　　　　書等を添付すること。

（注３）申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び（注1）からの借入金残高が確認可能な残　　　　高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

（注４）事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組、債務の返済計画等を規定した事業計画

（様式自由）を作成し、添付すること。

（注５）①株式会社整理回収機構から同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていることが確　　　　認できる資料としては、（注１）による貸付債権の譲渡時の借入れに係る約定書及び当該借　　　　入れに係る返済条件の変更がなされた株式会社整理回収機構との約定書を添付すること。

②株式会社産業再生機構法第２２条第３項に規定する支援決定を受けていることが確認でき

る資料としては、当該支援決定を行ったことについて産業再生機構が申込者に対して発出した通知を添付すること。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**「認定番号第　　号」**

**令和　　年　　月　　日**

**申請のとおり、相違ないことを認定します。**

**（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで**

**人吉市長　　松岡　隼人**